

## 2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月13日

上場会社名 光村印刷株式会社 上場取引所

コード番号 7916 URL https://www.mitsumura.co.jp/

表 者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 嶋山 芳夫 代

TEL 03-3492-1182 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理本部長 (氏名) 藤川 和典

半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

## (1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高	<u>.</u>	営業利	益	経常利益		親会社株主 する中間約	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	6, 695	△3.8	△102	_	△49	-	128	-
2025年3月期中間期	6, 961	△0.3	△308	_	△237	_	△344	_
(\(\frac{1}{2}\)\)\(\frac{1}{2}\)\(\	□ #n <b>±</b> 88 #n	050-	<b>-</b> m/		OC # O F # 1 + BB	HD A 1	677 <del></del>	0()

(注)包括利益 2026年3月期中間期 956百万円( - -%) 2025年3月期中間期 △1,677百万円( - -%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円銭	円銭
2026年3月期中間期	41. 84	_
2025年3月期中間期	△112. 44	_

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	28, 392	18, 571	64. 7
2025年3月期	27, 715	17, 770	63. 4

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 18,371百万円 2025年3月期 17,573百万円

## 2. 配当の状況

		年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
0005 / 0 5 #5	円 銭	円銭	円 銭	円 銭	円 銭	
2025年3月期	_	0.00	_	50. 00	50. 00	
2026年3月期	_	0.00				
2026年3月期(予想)			_	50.00	50.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

#### 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益	益	経常利:	益	親会社株主 する当期編	に帰属 記利益	1株当たり 当期純利益	
通期	百万円 14,800	% 0. 3	百万円 100	% _	百万円 200	% —	百万円 100	% 41. 7	円 32	銭 . 64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

### ※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 —社(社名) 、除外 —社(社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

### (4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

2026年3月期中間期	3, 103, 420株	2025年3月期	3, 103, 420株
2026年3月期中間期	40, 154株	2025年3月期	40, 154株
2026年3月期中間期	3, 063, 266株	2025年3月期中間期	3, 063, 266株

- ※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的だと判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び績予想等のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

# ○添付資料の目次

1.	当四半	半期決算に関する定性的情	報	 •	2
	(1)	経営成績に関する説明 …		 	2
	(2)	財政状態に関する説明 …		 	3
	(3)	連結業績予想などの将来	予測情報に関する説明 …	 	3
2	. 中間	間連結財務諸表及び主な注	iz	 	4
	(1)	中間連結貸借対照表		 	4
	(2)	中間連結損益計算書及び	中間連結包括利益計算書	 	6
		引連結損益計算書			
	中間	引連結包括利益計算書		 	··· 7
	(3)	中間連結キャッシュ・フ	コー計算書	 	8
	(4)	中間連結財務諸表に関す	る注記事項	 	10
	(刹	継続企業の前提に関する注	記)	 	10
	(杉	#主資本の金額に著しい変	動があった場合の注記)	 	10
	(1	マグメント情報等の注記)		 	10

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国の経済は、雇用や所得環境が緩やかに回復しているものの、物価上昇に加え、米国の関税政策の影響や地政学的リスクの高まり等の世界情勢の不確実性もあり、依然として先行きは不透明な状況で推移しました。

印刷業界におきましては、生活様式の変化に伴うデジタル化の加速による紙媒体の需要減少に加え、燃料費や原材料価格などの高騰は継続するなど、依然として厳しい状況が続いており、印刷技術を活用した新たな分野への進出により、市場機会の拡大を図っています。

当社におきましては、エネルギー価格や諸資材価格の高騰に対して製品価格の適正化の成果が出つつあり、引き続き運賃請求の適正化等にも取り組んでいます。また、プラスチック使用量を削減しデザイン性にも優れた紙製軟包装の受注活動を開始しました。生産面では、印刷工場の集約・統合の効果を発揮してグループ全体の機械稼働率の向上、内製化への取り組みを継続するとともに、新たに生産を開始した「専用封筒」や小中ロットに対応した加工設備の効率的な運用に取り組んでいます。

スクリーン印刷機を使用した半導体加工テープなどの産業資材製造事業においては、一部の製品について量産出荷が安定的に継続していますが、取引先の開発スケジュールに遅れが見られる製品について課題解決に向けた取り組みを進めるとともに、新たな販路開拓を見据えた活動を行っています。

また、当社が保有する北品川棟につきましては、10月1日より底地の賃貸を開始しました。

当中間連結期間の業績は売上高は66億95百万円(前年同期比3.8%減)、となりましたが、製品価格の適正化の効果もあり、営業損失1億2百万円(前年同期は3億8百万円の損失)、経常損失49百万円(前年同期は2億37百万円の損失)、特別損失に減損損失15百万円等を計上した一方で、法人税等調整額△215百万円を計上したことにより、親会社株主に帰属する中間純利益1億28百万円(前年同期は3億44百万円の損失)となりました。

なお、前第3四半期連結会計期間より、報告セグメントの事業内容をより適切に表示するため、「電子部品製造 事業」から「産業資材・電子部品製造事業」に名称を変更しています。当該変更は名称変更のみであり、セグメン ト情報に与える影響はありません。

また、前第4四半期連結会計期間より、一部子会社の経営管理区分の変更に伴い、「印刷事業」に含めていた事業の一部を「不動産賃貸等事業」に変更しています。なお、前中間連結累計期間のセグメント情報及び前年同期との比較情報は、当該変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しています。

セグメント別の経営成績を示すと次のとおりです。

#### 印刷事業

自治体の刊行物の減少など商業印刷物の減少により、売上高62億80百万円(前年同期比5.4%減)となりましたが、製品価格の適正化の効果もあり、セグメント損失(営業損失) 2億29百万円(前年同期は4億30百万円の損失)となりました。

## ② 産業資材·電子部品製造事業

産業資材製造事業においては先行投資段階にとどまっていますが、電子部品製造事業においては、車載及びスマートフォン向け治具の需要が堅調に推移し、売上高は1億86百万円(前年同期比39.4%増)、セグメント損失(営業損失)39百万円(前年同期は8百万円の損失)となりました。

#### ③ 不動産賃貸等事業

売上高 3 億10百万円(前年同期比13.5%増)、セグメント利益(営業利益) 1 億65百万円(前年同期比27.4% 増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べ6億77百万円増加の283億92百万円となりました。 負債合計は、前連結会計年度末に比べ1億22百万円減少の98億21百万円となりました。 純資産合計は、前連結会計年度末に比べ8億円増加の185億71百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期連結業績予想につきましては、2025年5月13日の公表から変更はありません。

# 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4, 145, 913	3, 436, 343
受取手形及び売掛金	1, 987, 169	1, 810, 687
製品	434, 567	517, 506
仕掛品	204, 855	270, 428
原材料及び貯蔵品	105, 971	110, 582
有価証券	3, 200, 000	3, 200, 000
その他	301, 472	483, 306
貸倒引当金	△2, 600	△2, 600
流動資産合計	10, 377, 351	9, 826, 255
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5, 799, 530	5, 604, 225
機械装置及び運搬具(純額)	692, 382	951, 090
土地	3, 434, 482	3, 434, 482
リース資産 (純額)	871, 751	811, 662
その他(純額)	134, 674	57, 278
有形固定資産合計	10, 932, 822	10, 858, 739
無形固定資産		
その他	140, 245	131, 622
無形固定資産合計	140, 245	131, 622
投資その他の資産		
投資有価証券	5, 158, 886	6, 455, 253
退職給付に係る資産	891, 646	908, 647
その他	297, 011	295, 125
貸倒引当金	△82, 928	△82, 900
投資その他の資産合計	6, 264, 616	7, 576, 126
固定資産合計	17, 337, 684	18, 566, 488
資産合計	27, 715, 036	28, 392, 744

(単代	· ·	千	Ш,	١

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1, 787, 189	1, 729, 759
短期借入金	2, 610, 000	1,610,000
リース債務	167, 012	164, 758
未払法人税等	29, 931	15, 481
賞与引当金	130, 014	125, 317
その他	657, 383	890, 855
流動負債合計	5, 381, 532	4, 536, 172
固定負債		
リース債務	775, 529	702, 930
役員退職慰労引当金	10, 525	335
退職給付に係る負債	1, 415, 357	1, 377, 306
その他	2, 361, 628	3, 204, 993
固定負債合計	4, 563, 041	5, 285, 565
負債合計	9, 944, 573	9, 821, 737
純資産の部		
株主資本		
資本金	100, 000	100, 000
資本剰余金	9, 957, 442	9, 957, 442
利益剰余金	5, 857, 768	5, 832, 774
自己株式	△86, 793	△86, 793
株主資本合計	15, 828, 418	15, 803, 424
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1, 615, 948	2, 437, 614
退職給付に係る調整累計額	128, 995	130, 942
その他の包括利益累計額合計	1, 744, 943	2, 568, 557
非支配株主持分	197, 100	199, 024
純資産合計	17, 770, 462	18, 571, 006
負債純資産合計	27, 715, 036	28, 392, 744

# (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 中間連結損益計算書

		(単位:千円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	6, 961, 579	6, 695, 045
売上原価	5, 863, 560	5, 467, 938
売上総利益	1, 098, 018	1, 227, 107
販売費及び一般管理費	1, 406, 517	1, 329, 962
営業損失(△)	△308, 499	△102, 855
営業外収益		
受取利息	269	1, 310
受取配当金	82, 813	89, 748
受取家賃	2, 314	2, 563
その他	19, 541	13, 025
一 営業外収益合計	104, 938	106, 647
営業外費用		
支払利息	26, 330	36, 187
遊休資産諸費用	6, 591	13, 224
その他	1, 110	3, 741
営業外費用合計	34, 031	53, 153
経常損失(△)	△237, 592	△49, 360
特別利益		
固定資産売却益	3, 500	195
投資有価証券売却益	74, 374	_
特別利益合計	77, 874	195
特別損失		
固定資産除却損	564	71
減損損失	108, 014	15, 159
工場移転関連費用	11, 866	3, 370
土壤改良費用	38, 000	_
特別損失合計	158, 445	18, 601
税金等調整前中間純損失(△)	△318, 163	△67, 766
法人税、住民税及び事業税	18, 304	14, 849
法人税等調整額	2, 274	△215, 509
法人税等合計	20, 579	△200, 660
中間純利益又は中間純損失(△)	△338, 742	132, 893
非支配株主に帰属する中間純利益	5, 695	4, 724
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に 帰属する中間純損失(△)	△344, 437	128, 169

## 中間連結包括利益計算書

		(単位:千円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益又は中間純損失(△)	△338, 742	132, 893
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1, 332, 800	821, 666
退職給付に係る調整額	△6, 113	1, 947
その他の包括利益合計		823, 613
中間包括利益	△1, 677, 656	956, 507
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	$\triangle 1,683,351$	951, 782
非支配株主に係る中間包括利益	5, 695	4, 724

# (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	2024年4月1日 (自 2025年4月1日			
営業活動によるキャッシュ・フロー	至 2024年 3 月 30 日 7	王 2020年 3 月 30日 7			
税金等調整前中間純損失 (△)	△318, 163	△67, 766			
減価償却費	482, 063	509, 046			
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△27	△27			
賞与引当金の増減額(△は減少)	△12, 804	$\triangle 4,696$			
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△454	△10, 189			
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△13, 006	△40, 694			
受取利息及び受取配当金	△83, 082	△91, 058			
支払利息	26, 330	36, 187			
減損損失	108, 014	15, 159			
固定資産除却損	564	71			
工場移転関連費用	11, 866	3, 370			
土壤改良費用	38, 000	_			
固定資産売却損益(△は益)	△3, 500	△195			
投資有価証券売却損益(△は益)	△74, 374	-			
売上債権の増減額 (△は増加)	160, 426	176, 482			
棚卸資産の増減額(△は増加)	△64, 708	△153, 122			
仕入債務の増減額(△は減少)	122, 549	△57, 430			
未払消費税等の増減額(△は減少)	△195, 188	△28, 193			
未収消費税等の増減額(△は増加)	<b>△</b> 2, 455	6, 533			
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△23, 310	△11, 357			
その他	△179, 512	△39, 928			
小計	△20, 773	242, 188			
利息及び配当金の受取額	82, 937	90, 070			
利息の支払額	△28, 585	△28, 069			
法人税等の支払額	△25, 807	$\triangle 29,747$			
法人税等の還付額	218, 175	28, 747			
工場移転関連費用の支払額	△11, 156	△5, 770			
土壌改良費用の支払額	△38,000	_			
営業活動によるキャッシュ・フロー	176, 790	297, 419			
投資活動によるキャッシュ・フロー					
定期預金の純増減額(△は増加)	$\triangle 4$	△59			
有形固定資産の取得による支出	△357, 267	△221, 117			
有形固定資産の売却による収入	3, 500	222			
無形固定資産の取得による支出	△7, 729	△5, 998			
投資有価証券の取得による支出	△19, 650	△25, 702			
投資有価証券の売却による収入	209, 404	_			
その他	5, 023	3, 312			
投資活動によるキャッシュ・フロー	△166, 724	△249, 342			

		(単位:千円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	_	$\triangle 1,000,000$
リース債務の返済による支出	△134, 669	△74, 853
配当金の支払額	△151, 893	△152, 653
非支配株主への配当金の支払額	△2,800	△2,800
預り建設協力金の受入による収入	_	472, 600
財務活動によるキャッシュ・フロー		△757, 706
現金及び現金同等物に係る換算差額	_	_
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	<u></u>	△709, 630
現金及び現金同等物の期首残高	6, 482, 549	6, 972, 406
現金及び現金同等物の中間期末残高	6, 203, 251	6, 262, 776

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

### 【セグメント情報】

- I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

					平位.1门/	
	報告セグメント			調整額	中間連結 損益計算書	
	印刷	産業資材・ 電子部品製造	不動産賃貸等	計	神登領	計上額 (注)
売上高						
外部顧客への売上高	6, 636, 372	133, 674	191, 531	6, 961, 579	_	6, 961, 579
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	_	82, 453	82, 453	△82, 453	_
計	6, 636, 372	133, 674	273, 985	7, 044, 032	△82, 453	6, 961, 579
セグメント利益又は損失(△)	△430, 002	△8, 681	130, 183	△308, 499	_	△308, 499

- (注) セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業損失と調整を行っています。
- Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	中間連結 損益計算書	
	印刷	産業資材・ 電子部品製造	不動産賃貸等	計	<b>加</b> 定 假	計上額 (注)
売上高						
外部顧客への売上高	6, 280, 193	186, 385	228, 466	6, 695, 045	_	6, 695, 045
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	_	82, 407	82, 407	△82, 407	_
計	6, 280, 193	186, 385	310, 874	6, 777, 453	△82, 407	6, 695, 045
セグメント利益又は損失(△)	△229, 423	△39, 246	165, 814	△102, 855	_	△102, 855

- (注) セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業損失と調整を行っています。
- 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前第3四半期連結会計期間より、報告セグメントの事業内容をより適切に表示するため、「電子部品製造事業」から「産業資材・電子部品製造事業」に名称を変更しています。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

また、前第4四半期連結会計期間より、一部子会社の経営管理区分の変更に伴い、「印刷事業」に含めていた事業の一部を「不動産賃貸等事業」に変更しています。なお、前中間連結累計期間のセグメント情報は、当該変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しています。